十種雲形の雲分類フローチャート

スタート!

雷の光や音がある

YES

積乱雲（雷雲）

背の高い雲で、雲の上が平らになっていることが多い。雷の光が見えたり音が聞こえたりする。頭の上にこの雲が来ると空が真っ暗になり、土砂降りの雨が降る。ひょうや竜巻が発生することもある。

NO

1つひとつの雲がモクモクしていたり、球の上半分みたいな形をしている

YES

雲の頭の一部に髪の毛のような、なめらかなすじがある

NO

積雲（わた雲、入道雲）

１つひとつの雲がはっきりと分かれていて、綿っぽい雲。晴れた日によく出ているが、上昇気流が強いとソフトクリームのような形の雄大積雲（入道雲）に発達する。

NO

1つひとつの雲がはっきりせずに空に広がっている

YES

太陽や月がはっきり見える

巻層雲（うす雲）

水にミルクを少し混ぜたような、ぼやっとした横に広がる薄い雲。太陽や月にこの雲がかかっていると、暈（ハロ）と呼ばれる光の輪ができる。足元に影ができる。

NO

少し暗い灰色の雲で、空を広く覆っている

YES

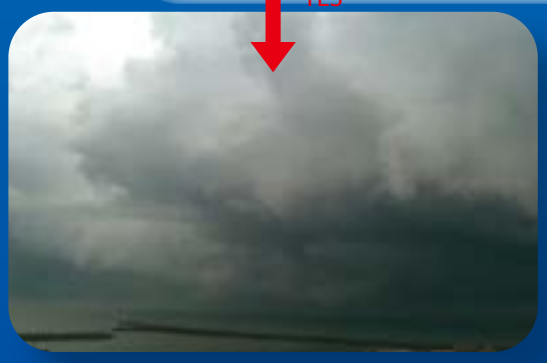
高層雲（おぼろ雲）

水にミルクを少し混ぜたような、ぼやっとした横に広がる雲。太陽や月はこの雲越しに見るとぼんやりとして見える。足元に影はできない。

NO

色が濃くて大きく、低い空まで広がっていて雨や雪が降っている

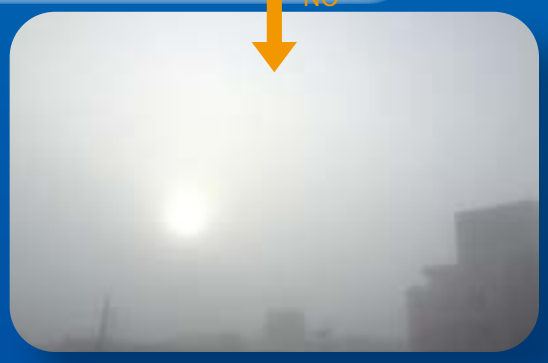
YES



乱層雲（雨雲、雪雲）

空全体を覆う分厚い雲で、しとしととした雨や雪を降らせる。雨雲の場合はどんよりとした暗い色をしており、雪雲の場合は明るい色をしている。

NO



層雲（霧雲）

灰色から白色の低い空の雲で、霧っぽい。たまに弱い雨を降らせることもある。最も低い場所にでき、高層ビルや高い塔など建物の上部を隠すこともある。

白くてなめらかなすじっぽい雲

YES

巻雲（すじ雲、はね雲、しらす雲）

高い空に現れる、まるでほうきで空をサッと掃いたような形の白いなめらかな雲。鳥の羽のような形やフックのような形など、さまざまな形がある。

NO

1つひとつの雲が人差し指1本の幅よりも小さい

YES

巻積雲（いわし雲、うろこ雲、さば雲）

高い空に現れる、薄くて白い、小さなつぶつぶが広がっている雲。空に手をかざしたときに雲の１つひとつが指１本の幅より小さい。

NO

1つひとつの雲は指1～3本分の大きさ

YES

高積雲（ひつじ雲、むら雲、まだら雲）

白色や灰色をしており、モクモクしていたりレンズのような形をしていたりする。風によって波やロールケーキのような形にもなる。

NO

層積雲（くもり雲、うね雲）

灰色や白っぽい色をした低い空の雲。形はロールケーキのようだったり、かたまりのような形だったりする。空に手をかざしたときに１つの雲は指５～10本分の大きさ。